

## 青年海外協力隊員表敬訪問



11月26日(水)、青年海外協力隊員として、2年間、ウガンダ共和国ムバレ県に村落開発普及員として、稲作の普及活動などをされていた神崎千穂さん(久喜東在住)が田中市長を表敬訪問しました。

## 愛の泉

～善意をありがとうございます～

### ★保健福祉のために

MUHAMMAD IDREESさん	金50,000円
有和会さん	金30,734円

## いきいきサークル 26

### 民謡すずらん会



私たちの団体は、歌い継がれてきた作業唄や恋唄を次の世代に伝えることを目的に、日本の伝承芸能の民謡を楽しく稽古しています。週1回の練習が待ち遠しい毎日です。

年齢制限はありませんので、心の底から声を出す元気な仲間を募集しています。参加したい方や興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

活動日時 月曜日 19時～21時

活動場所 竹田宅稽古場

(久喜市栗橋中央1-6-12-5)

問合せ 中沢 ☎52-0470

## 連載 久喜歴史だより(第39回)

### 吉祥を祈る

## 銅製蓬萊文鏡



銅製蓬萊文鏡

関東最古の大社と伝わる鷺宮神社には数多くの社宝が伝えられています。その中の一つに銅製蓬萊文鏡があります。

銅製蓬萊文鏡は、直径22cmの日本で作られた円形の鏡です。詳しい製作年代や作者は不明ですが、文様(模様)の特色などから室町時代に作られたものとされています。室町時代を代表する優れた作品であることから、昭和39年に埼玉県の有形文化財に指定されました。

この鏡の名称にもある蓬萊文とは、蓬萊山を象徴した文様を指します。蓬萊山とは古代中国において海上にあると信じられていた想像上の神山の1つで、仙人が住み、不老長寿の仙薬があるとされています。

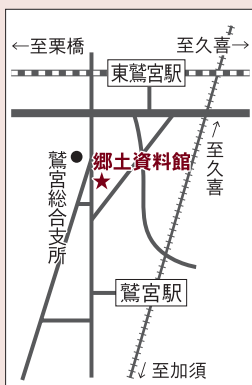
海中に立つ岩山に仙人、松、鶴、亀などを配して図案化するのが一般的な蓬萊文です。

鷺宮神社の銅製蓬萊文鏡の文様のモチーフも松・鶴・亀が用いられていて、中国の伝説に基づいた蓬萊山を表現しています。

松・鶴・亀といえば、現在でもおめでたいものとして広く認識されていますが、蓬萊文が文様的に流行したのは平安時代中期以降のことです。特に松と鶴は吉祥を表す縁起のよい文様として、平安貴族たちの間で広く流行し、当時の和歌や物語にもよく登場しています。

この蓬萊文が施された鏡が盛んに作られるようになったのは鎌倉時代になってからのことです。神社に奉納したり、婚礼といった特別なお祝いのために製作されたようです。

本品の複製(レプリカ)が郷土資料館に常設展示されていますので、ぜひご覧ください。



問合せ 文化財保護課文化財・歴史資料係(菖浦総合支所内/内線372)